

申請年月日		使用開始日				
登録診療科	乳腺外科	申請医師		化学療法委員会承認年月	平成 年 月	
レジメン名	TC(乳がん)					
疾患名	乳がん	適応の備考	術後補助化学療法は4コース行う。			
適応分類			閉鎖式システム使用			
1コース日数	21 日間	総コース数		コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日						
ドセタキセル75mg/m ² day1、エンドキサン600mg/m ² day1						
治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)						

【投与上の注意】

- ・フロイメントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・フロイメントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・フロイメントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。

以下①～④の場合、1段階減量する。

- ①grade3以上の非血液学的毒性(悪心・嘔吐、全身倦怠感を除く)
- ②grade4以上の血液学的毒性(白血球減少、好中球減少を除く)
- ③grade3以上の発熱性好中球減少
- ④grade4の好中球減少、白血球減少が7日間以上継続

- ・1段階以上の減量はしない(これ以上の減量が必要な場合は投与を中止する)。
- ・一度減量したら、有害事象から回復しても元の投与量に戻さない。